

教育長

エッセイ



教育長 宮下和己

昨年は明治150年、そして今年は平成から新しい時代へと節目の年となります。テレビや新聞等で特集が組まれるなど、日本の近現代史を顧みる機会ともなっています。様々な節目に、私は「稽古照今」という言葉を思い浮かべます。20年ほど前、教育委員会で指導主事の頃、日本最古の歴史書である古事記の中にこの言葉があることを教えていただきました。「いにしえをかんがえ、今を照らす」、過去の出来事や先人の教えから学び、現在に照らし合わせて教訓を活かすというような意味でしょうか。広い視野で教育の本質を見失うことなく、「不易と流行」をしっかりと見極める

ことの大切さにつながるものと思います。1300年前の記述ですが、今の時代だからこそ意義深く、心に刻み込んでいます。

さて、和歌山県長期総合計画を策定して2年、そして県教育委員会では、幅広い教育分野について具体的に進めるための「第3期和歌山県教育振興基本計画」を実施に移して1年経過します。また、これに伴って、県スポーツ推進計画を策定したのを始め、幼児教育推進計画や子供読書活動推進計画(第4次)等についても順次進めています。

計画を着実に実現するためには、いわゆる「PDCAサイクル」が大切であると考えています。管理業務を円滑に進める手法の一つとされていますが、「Plan(計画)→Do(実施、実行)→Check(点検、評価)→Action(処置、改善)」の頭文字をつなげたものです。これを繰り返し、継続的に業

務を改善するのですが、「できていない所を改善する」だけでなく、「良いとされている所はさらに良くする」ことに取り組むことが肝心要です。教育振興基本計画でも、このような考え方で進めており、毎年の進捗状況、成果や課題をホームページで公開していますので、ご覧いただきたいと思えます。また、学校においても、学校運営のみならず授業改善にも生かしてほしいと思えます。

私たちは過去から多くのことを学びつつ、現在と未来の両方を眺めながら、実現に向けて方向性を明確にし、そして、そのためには今何をなすべきかを考えなければなりません。

松下幸之助氏の言葉に「無限に発展する道はいくらでもある。要はその道を探し出す努力である」とあります。そのための原動力となるのが「夢と希望」です。夢は人を輝かせ、希望は人を大きくする、それは子供も大人も同じです。

おしらせ

高校生の皆さんへ 奨学金・給付金等のお知らせ

和歌山県では、高校生の皆さんが安心して学べるよう、次のような奨学金や給付金の支援制度があります。授業料等や大学等への進学で経済的な不安がありましたら、和歌山県教育委員会や学校の先生に相談してください。なお、下記①～⑤それぞれに保護者の収入要件等の条件があります。また貸与額や支給額にも決まりがありますので、詳細はお問い合わせください。



安心して高等学校等で学ぶために

- ① 高等学校等就学支援金…公立高等学校の授業料(私立は授業料の一部)の負担が不要となります。
- ② 高校生等奨学給付金…通学やクラブ活動等に必要の費用を給付します。
- ③ 修学奨励金(奨学金)…高等学校等で学ぶための費用を貸与します。(無利子貸与)

安心して大学等へ進学するために

- ④ 大学生等進学給付金…大学卒業後に和歌山県に居住する者に年間60万円を4年間給付します。(選考検査有り)
- ⑤ 修学奨励金(進学助成金)…大学等に進学するにあたり転居が必要な者に一時金を貸与します。(無利子貸与)

問い合わせ

- | | | | |
|-------------------|---------------|-----------------|---------------|
| ①【公立】県教育庁総務課課振興班 | ☎073-441-3642 | 【私立】県文化学術課学術振興班 | ☎073-441-2098 |
| ②【公立】県教育庁生涯学習課奨学班 | ☎073-441-3663 | 【私立】県文化学術課学術振興班 | ☎073-441-2098 |
| ③～⑤ 県教育庁生涯学習課奨学班 | ☎073-441-3663 | | |

展示イベント

春休みは、企画展に行ってみよう!

県立博物館

和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8670



国宝・古神宝の世界 一熊野速玉大社の名宝—
会期 3月9日(土)～4月21日(日)
熊野速玉大社に伝わるおおよそ1000点の古神宝類をご覧ください。

■国宝 松楓蒔絵手箱(熊野速玉大社蔵)

県立紀伊風土記の丘

和歌山市岩橋1411 ☎073-471-6123

春期企画展『縄文・弥生の「海の道」と「陸の道」～紀伊半島と東西交流～』



会期 3月23日(土)～5月12日(日)
日本各地の特徴をもつ土器や石器、玉類等から、紀伊半島と各地との地域間交流史について紹介します。

■東北地方の特徴をもつ石棒(西飯降遺跡)

県立近代美術館

和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8690

一時休館のお知らせ 館内空調設備工事のため一時休館いたします。

工事期間 4月26日(金)まで

いずれも、休館日は月曜日(祝日の場合は翌平日)です。

※県立博物館・県立紀伊風土記の丘・県立近代美術館・県立自然博物館は有料ですが、高校生以下・65歳以上・障害者の方は無料です。詳しくは各館ホームページをご覧ください。

県立自然博物館

海南市船尾370-1 ☎073-483-1777



■化石採集イベントの様子

巨大アンモナイトをさがせ!!

会期 3月24日(日)※事前申し込みが必要

湯浅町にある白亜紀の地層で、化石採集のイベントを開催! この地層では約1億3千万年前の海洋生物の化石が見つかります。ひよっとすると、巨大なアンモナイトが見つかるかも!?

県立図書館

和歌山市西高松1-7-38 ☎073-436-9500

図書館バックヤード見学 ～親子の部～

会期 5月5日(日)【午前の部】10:00～11:10【午後の部】14:00～15:10
※事前申し込みが必要 定員:各10組(1組2～3人程度)



「こどもの読書週間」にあわせ、親子で参加できるバックヤード見学を行います。めったに見られない図書館の裏側をのぞいてみませんか?

■図書館バックヤード見学の様子

和歌山県教育委員会事務局 総務課

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 TEL.073(441)3641 FAX.073(432)4517

和歌山県教育委員会では、今回紹介した内容以外にも、様々な取組を行っています。詳しくは、和歌山県教育委員会のホームページをご覧ください。また、皆さまのご意見・ご要望をお待ちしています。